

23 百福之図 一幅

明治期(十九世紀)
絹本着色
本紙二八・五×一四五・〇

子供から大人まで、数え上げると合計二百人ものぼるお多福が、ひしめきあった一幅。町民から高位の女性まで様々な身分のお多福が、簡略な筆で可愛らしくまたコミカルに描写されている。



遊戯や芸事だけでなく、洗濯や調理、裁縫といった日常生活を営むお多福も多く、その姿はいきいきとしていかにも楽しげである。

さらに細部に目をこらすと、衣類に糊を吹く(福)、竈の火を吹く、的に向けて矢を吹く、まな板で河豚(福)をさばく、蝙蝠(福)の絵を描く、福助人形で遊ぶなど、「福」とかけた様々な仕草の女性が多数描き込まれていることに気がつく。

- ・各展覧会図録中，作品名や作者，制作年などの表記は，図録発行当時のものです。
- ・三の丸尚蔵館の展覧会図録の著作権はすべて宮内庁に属し，本ファイルを改変，再配布するなどの行為は有償・無償を問わずできません。
- ・三の丸尚蔵館の展覧会図録（PDF ファイル）に掲載された文章や図版を利用する場合は，書籍と同様に出版・放送・ウェブサイト・研究資料などに使用する場合は，宮内庁ホームページに記載している「三の丸尚蔵館収蔵作品等の写真使用について」のとおり手続きを行ってください。なお，図版を営利目的の販売品や広告，また個人的な目的等で使用することはできません。

福やぶござれ ― 寿ぎの美・新春に集う

三の丸尚蔵館展覧会図録 No. 42

編集 宮内庁三の丸尚蔵館

制作 株式会社 東京美術

翻訳 横溝廣子

発行 宮内庁

平成十九年一月六日発行

©2007, The Museum of the Imperial Collections